

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

# 地域連携推進センター ニュースレター 〈第50号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者: 吉用武史

## はじめに

### 土佐フードビジネスクリエーター人材創出 平成27年度 東部教室 申込受付中

食品産業人材育成事業である「土佐フードビジネスクリエーター人材創出(土佐FBC)」では、開催場所である農学部キャンパスまで受講することが困難な地域を対象として、学外教室を開催しています。平成27年度は、前年度に引き続き田野町を会場とした東部教室を開くこととなりました。

授業期間: 9月29日(火)~12月3日(木)  
開催場所: 田野町ふれあいセンター  
(高知県安芸郡田野町1456-42)  
講義時間: 18時~21時  
募集人員: 20名程度  
受講料: 10,000円  
申込締切: 9月4日(金)

食品の基礎から専門知識まで幅広く学ぶことが可能です。詳しくは土佐FBCホームページをご参照ください。

[\(http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/~ckkc0001/tosafbc/\)](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/~ckkc0001/tosafbc/)

## 目次

### p1 はじめに

### p2 域学連携推進部門

Topic1. 2015 カツオセミナーin 高知 開催

Topic2. 平成27年度「秋の公開講座」  
公募のお知らせ

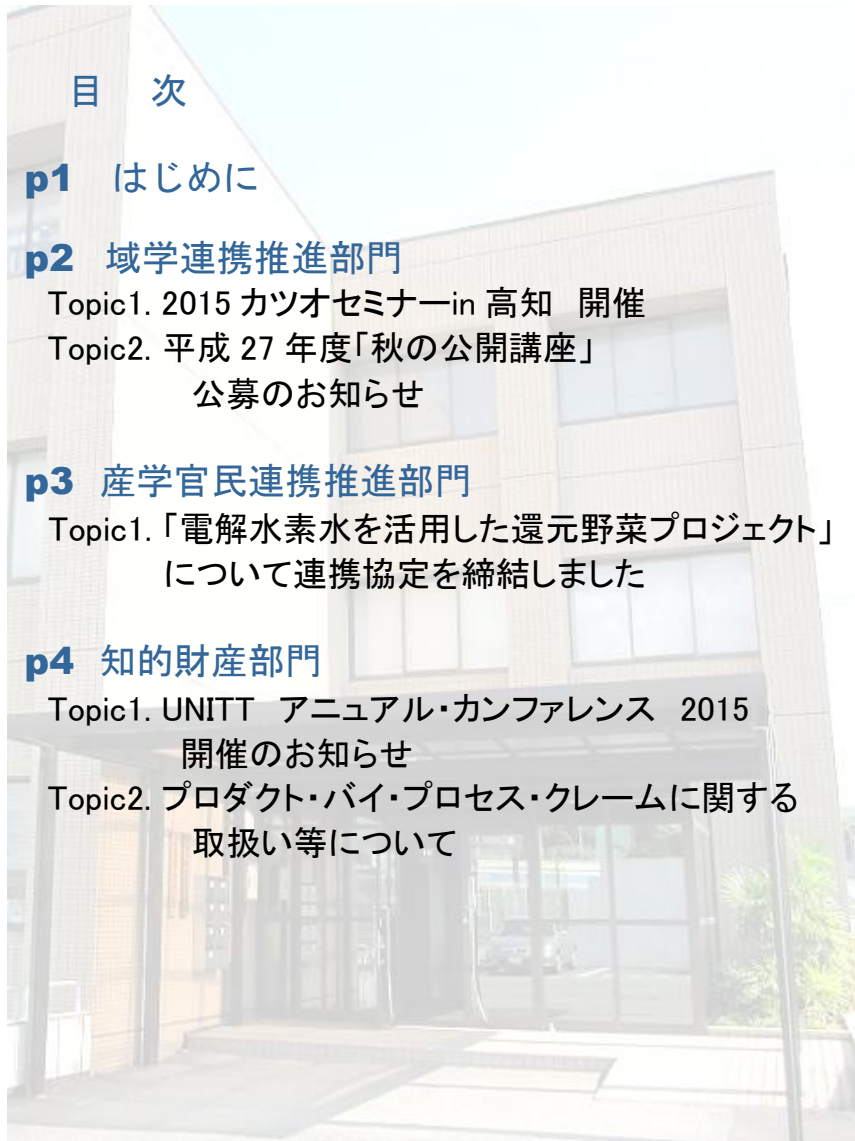
### p3 産学官民連携推進部門

Topic1. 「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」  
について連携協定を締結しました

### p4 知的財産部門

Topic1. UNITT アニュアル・カンファレンス 2015  
開催のお知らせ

Topic2. プロダクト・バイ・プロセス・クレームに関する  
取扱い等について



## Topic 1. 2015 カツオセミナー in 高知 開催

高知大学と黒潮町との連携により運営するカツオ学会の活動として、平成27年7月11日(土)、朝倉キャンパスメディアホールを会場に「2015カツオセミナー in 高知」を開催しました。

今回はカツオの“食”をテーマとして設定し、とりわけ消費者庁による食品の機能性表示制度をカツオにおいて利用できるかどうか大きな論点となりました。基調講演として、農業・食品産業技術総合研究機構の山本様から表示制度の概要についてご説明いただき、特別講演①として、マルトモ(株)の土居様からカツオ出汁の機能性について、また、同じく特別講演の②として、東京海洋大学の和田先生から、成分の瞬時分析法についてご紹介いただき、実用化前ながら驚くべき性能を示されました。

今後もカツオ産業・文化の振興に資する様々な活動を展開してまいりますので、カツオにご興味・ご関心等ございましたら、域学連携推進部門までご連絡ください。



基調講演：山本(前田) 万里 様



特別講演①：土居 幹治 様



特別講演②：和田 俊 様

## Topic 2. 平成 27 年度「秋の公開講座」公募のお知らせ

地域連携推進センターでは、毎年、秋の公開講座、出前公開講座やオープン・クラス等の生涯学習事業を実施しております。

このたび平成 27 年度の「秋の公開講座」におきまして、10 月～12 月の間(原則)に開講していただける講座を募集いたします。(5 件程度)

募集講座は一般教養・現代テーマ等、市民向けに興味深いと思われるテーマとさせていただきます。開講を希望される方は、「開講提案書」に必要事項をご記入の上、平成 27 年 8 月 17 日(月)までに、地域連携推進センター域学連携推進部門宛にメールにてご提出の程お願い致します。

### ≪秋の公開講座(第 1 群:学内公募)概要≫

- 採択件数:5 件程度
- 募集講座：一般教養・現代テーマ等市民向けに興味深いと思われるテーマ  
1 講座あたり 5 回程度の講義(1 回 1.5h 程度)
- 講座定員:30 人以内とします。
- 開催場所:各キャンパス大学施設の教室
- 実施経費:地域連携推進センターで負担可能な実施経費は受講申込者数×1,000 円を上限とします  
(実施に際し教材等がある場合、受講生から持参頂く等、実施経費の縮減にご協力をお願い致します。なお、これに依りがたい場合は別途ご相談下さい。)
- 謝礼 :本講座は、教育・研究活動の自主的な公表の場との位置づけにより、講師の先生方に対する謝金はございません。
- その他 :平成 26 年度以降、受講生が負担する受講料を無料としております。(6,200 円→無料)

詳細および「開講提案書」は、教職員用グループウェア掲示板(一般)の『平成 27 年度「秋の公開講座」の公募について(お知らせ) 2015/07/13 15:52:49 投稿』をご参照ください。

# Topic 1. 「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」 について連携協定を締結しました

7月3日(金)高知県庁にて、「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」(以下「還元野菜プロジェクト」という。)推進についての連携協定締結式を行いました。

この連携協定は、南国市、南国市農業協同組合(JA 南国市)、高知県、国立大学法人高知大学、株式会社日本トリムの5機関が、産学官相互の連携により、南国市が「南国市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の農業振興策として位置付け、南国市及びJA南国市が中心となって取り組む「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」を推進するためのもので、連携協力事項として以下の3項目が掲げられています。



- (1)「電解水素水」の農業分野への活用による効果や機能性等の検証
- (2)「還元野菜」ブランドによる野菜の生産拡大
- (3)「還元野菜」の里づくり

この日の連携協定締結式には、高知県「尾崎正直 高知県知事」、南国市「橋詰壽人 南国市長」、南国市農業協同組合「高田幸一代理事組合長」、本学「脇口宏 学長」、株式会社日本トリム「森澤紳勝 代表取締役」が出席され、多くの関係者、報道陣が見守る中、協定書に署名がなされました。



## ●「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」の推進のために、 産学官が協力して支援する連携協定を締結します。

2015.6.29 産地・流通支援課

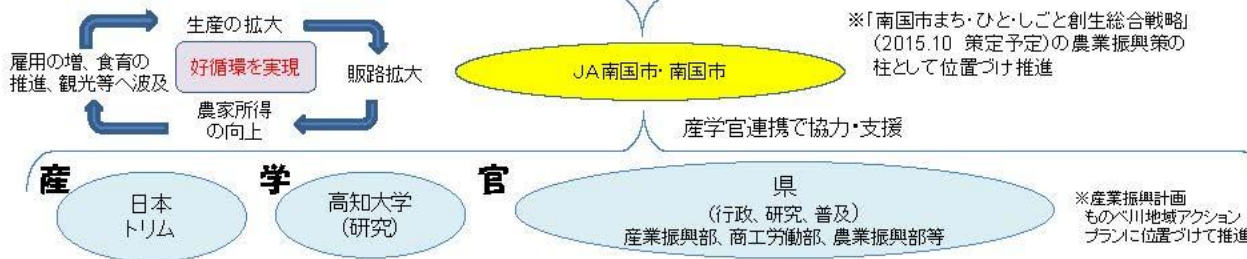
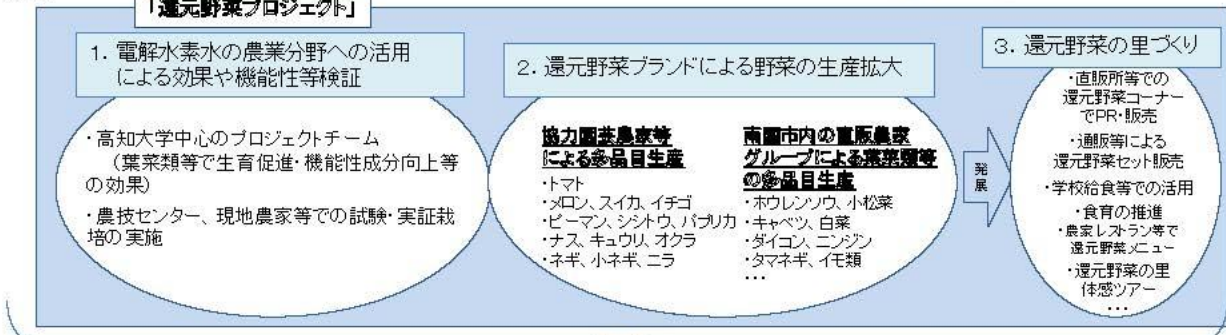
### 協力・支援連携協定の目的:

現在、南国市で策定中の「南国市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の農業振興策の柱として南国市とJA南国市が中心となって展開する「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」(以下「還元野菜プロジェクト」という。)を着実に推進していくために高知県(官)、高知大学(学)、日本トリム(産)が相互に協力して支援する連携協定を締結します。



協力・支援協定締結日:平成27年7月3日(金) 14:00~14:20予定

### 内容



## Topic 1. UNITT アニュアル・カンファレンス 2015 開催のお知らせ

一般社団法人大学技術移転協議会が主催する「UNITT アニュアル・カンファレンス 2015」が9月4日(金)～5日(土)の2日間、東京理科大学葛飾キャンパスにて開催されます。全国の産学連携実務者が集まって、大学・TLO や公的研究機関の技術移転における諸課題について討議し、スキルアップを図り、情報交換します。

2日間で大学の産学連携の諸課題が俯瞰できるプログラムとなっていますので、興味のある方はご参加ください。

詳しいプログラム内容、申込方法等は下記をご覧ください。

<http://unitt.jp/files/topics/20150721.pdf>



## Topic 2. プロダクト・バイ・プロセス・クレームに関する取扱い等について

平成27年6月5日に、プロダクト・バイ・プロセス・クレーム(物の発明に係る請求項にその物の製造方法が記載されている場合)に関する最高裁判決(平成24年(受)第1204号、同2658号)があり、これを受けて、プロダクト・バイ・プロセス・クレームにかかる審査の取扱い等について、特許庁から以下のように示されました。

【物の発明に係る請求項にその物の製造方法が記載されている場合は、審査官が「不可能・非実際の事情」があると判断できるときを除き、当該物の発明は不明確であると判断し、拒絶理由を通知する。】

※「不可能・非実際の事情」とは、出願時において当該物をその構造又は特性により直接特定することが不可能であるか、又はおよそ实际的でないという事情をいいます。

この判断は、現在出願中の案件への影響が懸念されるとともに、すでに成立した特許についても審判事件等において参酌されつつ審理が行われるため、無効理由を有する場合がありますので、知的財産部門として今後の審査、審判状況等を注視していきます。

詳しい内容等は、下記特許庁HPをご覧ください。

[https://www.jpo.go.jp/torikumi/t\\_torikumi/product\\_process\\_C150706.htm](https://www.jpo.go.jp/torikumi/t_torikumi/product_process_C150706.htm)